

2026年3月期 第1四半期 決算補足資料

株式会社 京写

証券コード：6837

2025年 8月 8日

■ 市場動向

- ・国内は自動車の生産回復が遅れ、家電製品などは増加も需要は足踏み
- ・海外は北米市場で減速がみられ、アセアンは緩やかな回復が続いた

■ 決算総括 → 連結減収・減益

■ 国内の状況 → 減収・減益

- ・基板は自動車関連分野の受注は低迷が続くも、家電製品、アミューズメント分野の受注増加により増収
- ・実装関連は航空機、産業機器向けの在庫調整により減収
- ・減収と原材料等の高騰により減益

■ 海外の状況 → 減収・減益

- ・自動車関連分野の金属基板は増加も、北米、アセアン向け受注減により減収
- ・減収とインドネシアで増産に向けた設備増強中のため稼働調整を行い減益

2026年3月期第1四半期 連結決算業績



(単位：百万円)

連結	前期実績 (2025年3月期1Q)	当期実績 (2026年3月期1Q)	増減額	前期比	
売上高	6,246	6,118	△128	97.9%	
営業利益	359	183	△175	51.1%	
経常利益	239	137	△101	57.6%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	140	110	△30	78.4%	
営業利益率	5.7%	3.0%			
為替 レート	インドネシア ベトナム 中国・香港	(US\$) 155.88 (US\$) 148.61 (HK\$) 19.00	(US\$) 144.59 (US\$) 152.60 (HK\$) 19.61	△11.29 3.99 0.61	92.8% 102.7% 103.2%

地域別セグメント業績



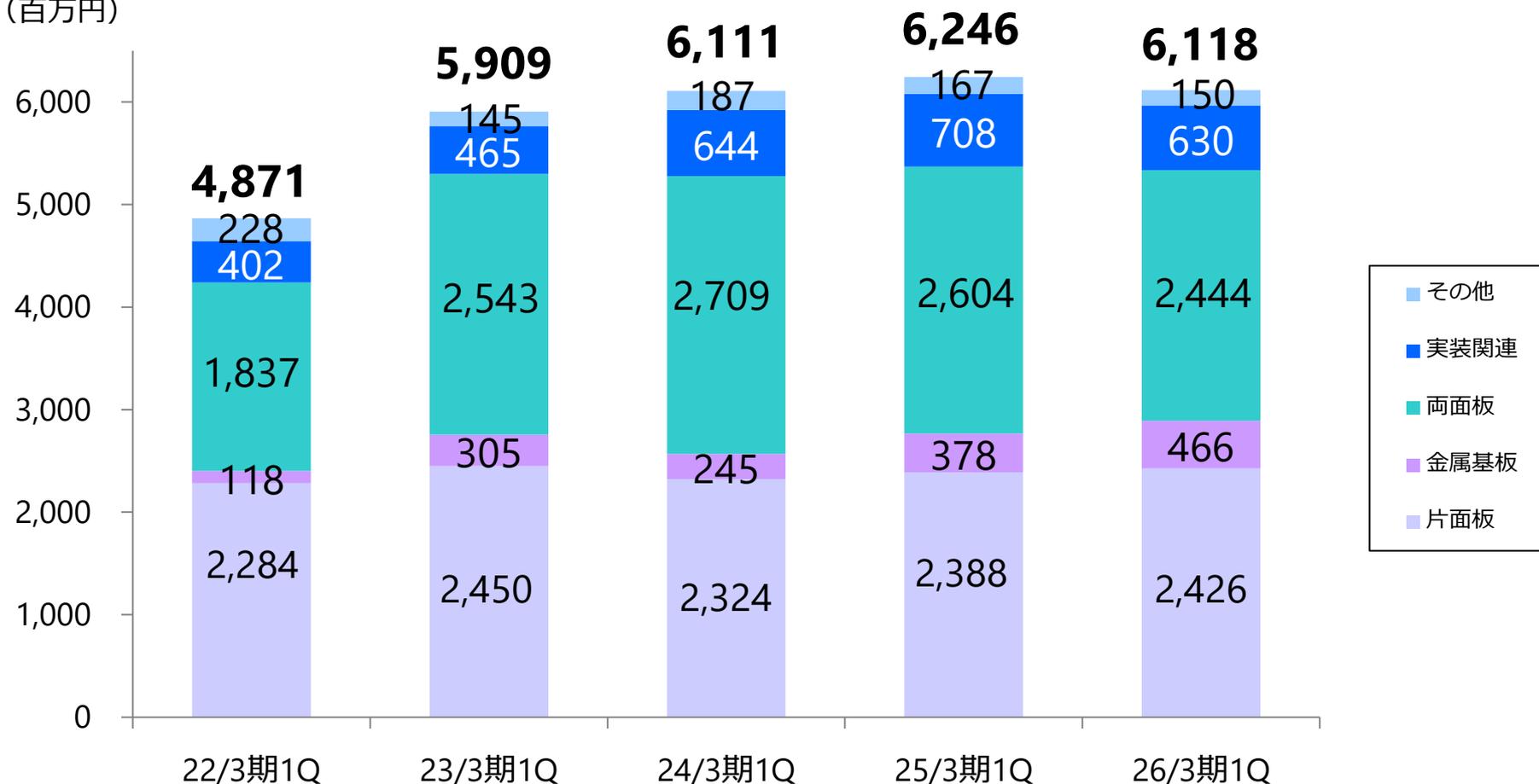
拠点		前期実績 (2025年3月期1Q)		当期実績 (2026年3月期1Q)		増減	
		百万円	利益率	百万円	利益率	百万円	率
日本	売上高	2,587	-	2,560	-	△ 27	△1.1%
	営業利益	△ 19		△ 71		△ 52	-
中国	売上高	3,399	8.6%	3,332	7.3%	△ 67	△2.0%
	営業利益	292		244		△ 48	△16.6%
インドネシア	売上高	632	0.2%	622	-	△ 10	△1.7%
	営業利益	0		△ 56		△ 57	-
メキシコ	売上高	37	-	37	12.5%	+0	0.3%
	営業利益	△ 3		4		+8	-
ベトナム	売上高	1,177	9.7%	1,052	1.5%	△ 124	△10.6%
	営業利益	113		15		△ 97	△86.1%

※売上高にセグメント間の内部取引高を含む

製品別売上高推移

■ 自動車向け両面基板の減少、金属基板の増加

(百万円)



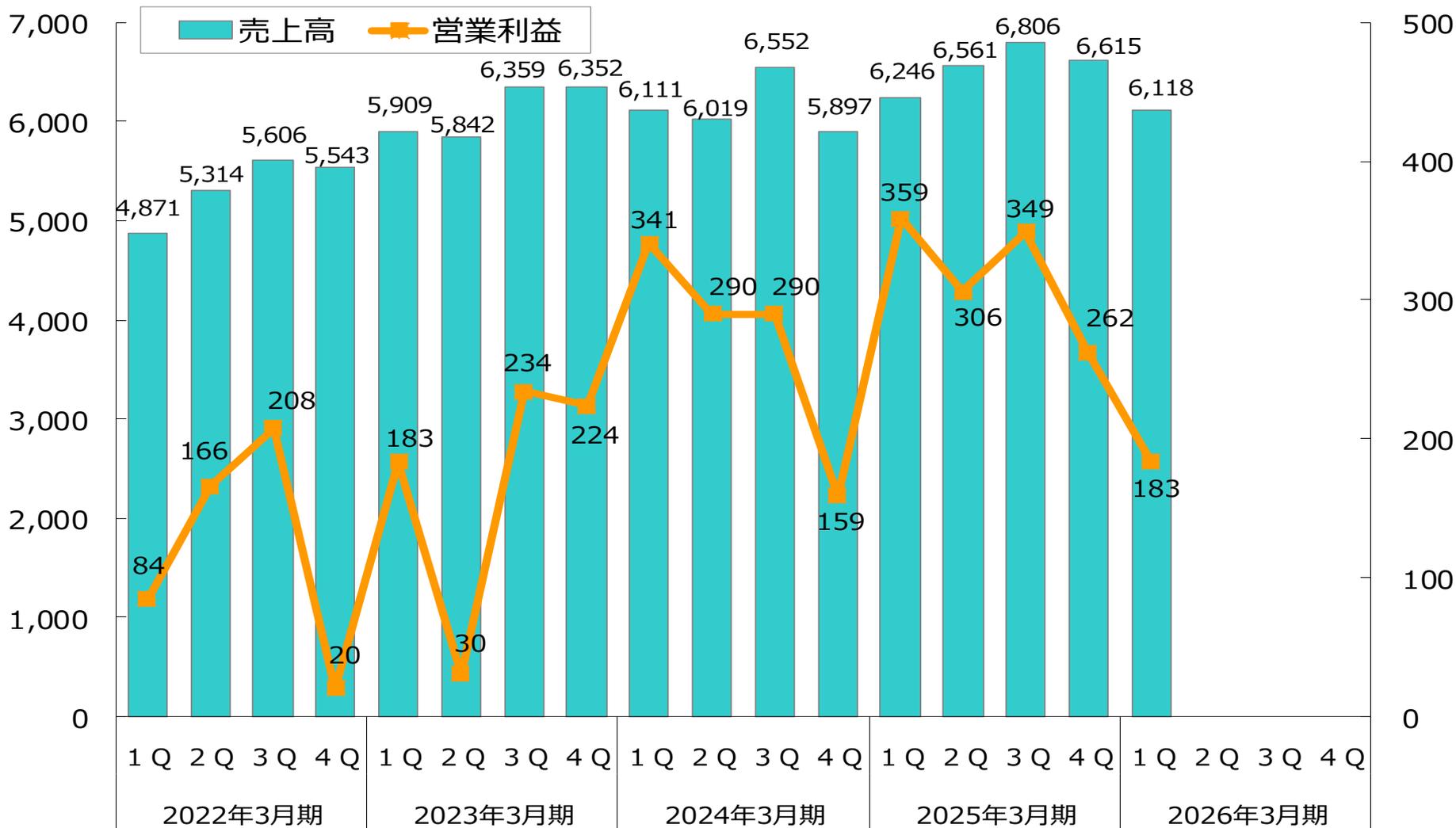
※両面板に多層板と銀ルーホール基板を含む

四半期毎の業績推移



売上高 (百万円)

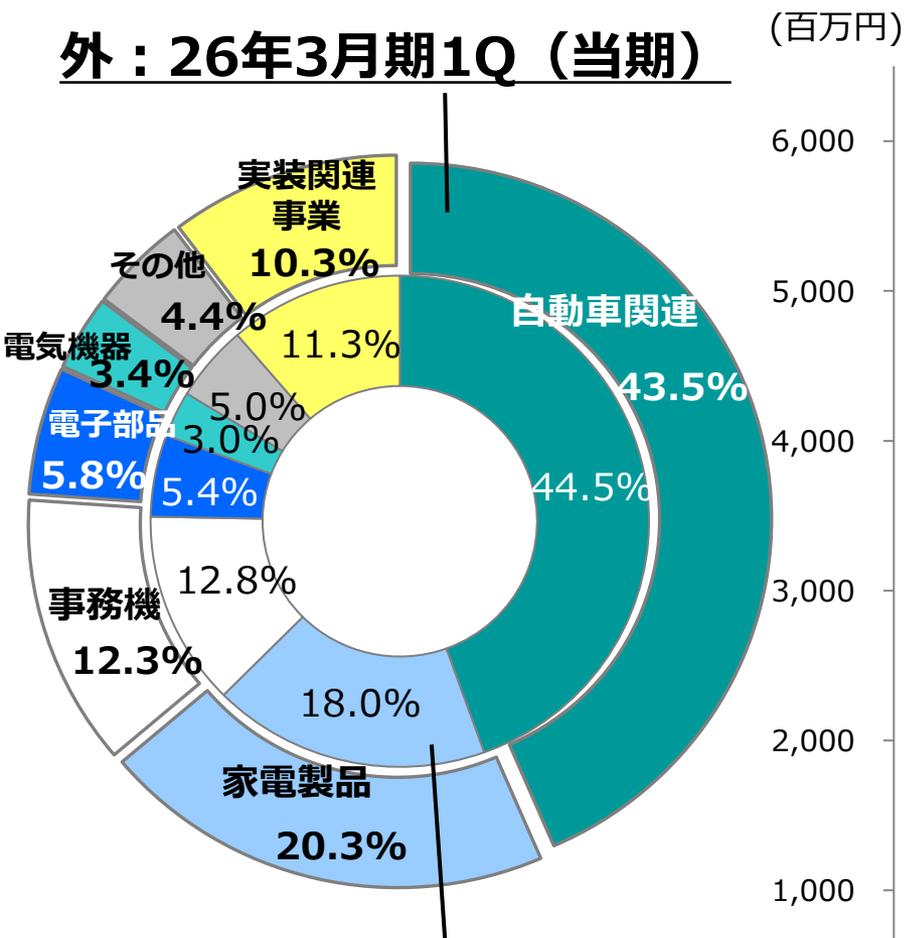
営業利益 (百万円)



用途別売上高

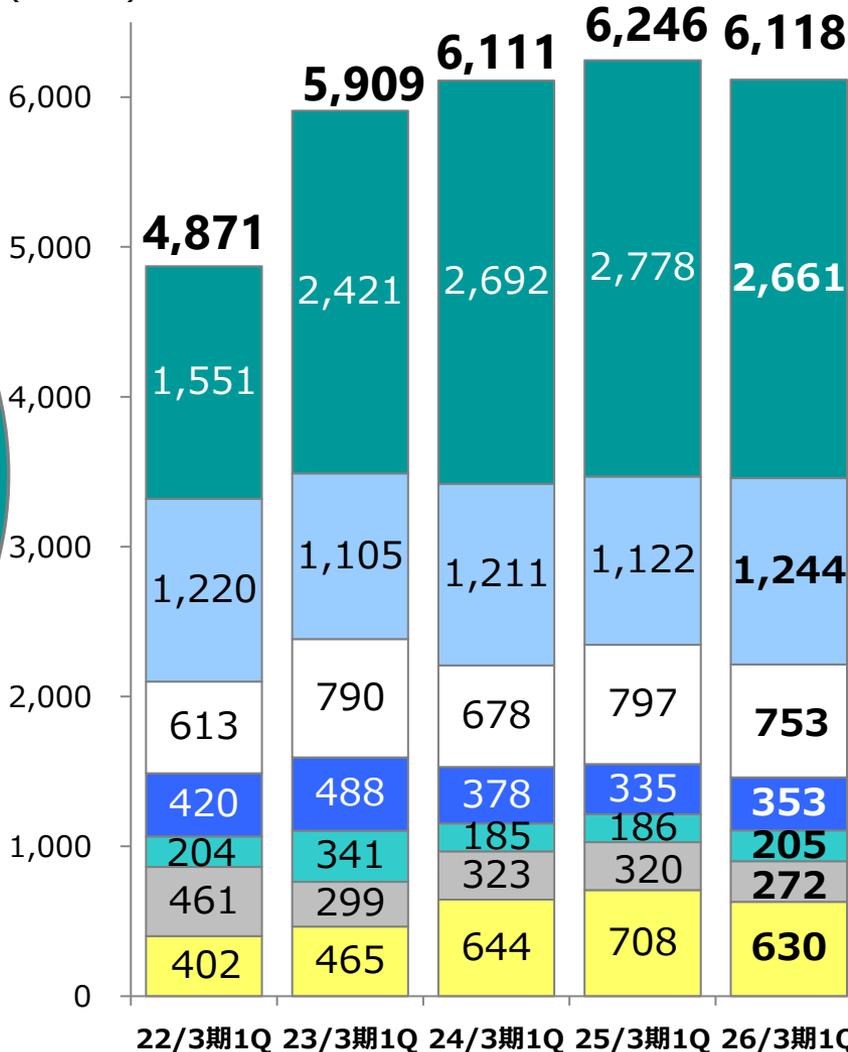
■ 自動車関連の減少、家電製品の増加

外：26年3月期1Q（当期）



内：25年3月期1Q（前期）

(百万円)



- 自動車関連
ライト、電装品
カーオーディオ
- 家電製品
LED照明、エアコン
炊飯器、冷蔵庫
- 事務機
複写機、プリンター
- 電子部品
電源、モーター
センサー
- 電気機器
スマートメーター
計測機器
電動工具
- その他
映像機器
音響機器
アミューズメント等
- 実装関連事業
実装、治具

2026年3月期 連結業績予想



(単位:百万円)

連結	業績予想 (2026年3月期)			
	通期	前期比	第1四半期実績	進捗率
売上高	27,000	101.7%	6,118	23%
営業利益	1,600	120.3%	183	11%
経常利益	1,200	106.4%	137	11%
親会社株主に帰属する 当期純利益	800	105.8%	110	14%
配当予想(円)	14.00	+3.00	—	—
配当性向(%)	25.4%		—	—
US\$為替レート	145.00	—	144.59	インドネシア
			152.60	ベトナム
HK\$為替レート	18.52	—	19.61	中国・香港

※2026年3月期の業績予想には、米国の関税政策による影響を現時点において合理的に見積もることは困難なため、織り込んでおりません。

この資料には株式会社京写の将来の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信にもとづく見込みです。

また経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実性も十分に含んでいます。それゆえ実際の業績は当社の見込とは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。